

法人名		財団法人 大阪府文化財センター					
法人所管課		教育委員会事務局文化財保護課					
法人の概要	設立年月日	昭和47年11月28日					
	基本金	116,700千円	うち府出捐額	10,000千円	府出資比率	8.6% (94.3%)※	
	役員数(常勤)	2人	うち府派遣	0人	うち府退職者	1人	
	職員数(常勤)	111人	うち府派遣	25人	うちプロパー	78人 (嘱託員12名含む)	
	(総支出)	4,002,471千円	【主な事業の概要】				
	府財政支出	補助金	15,761千円	○埋蔵文化財発掘調査受託事業 府域における公共開発事業等に伴う文化財発掘調査を国、府等より受託実施			
		委託料	1,574,215千円	○弥生文化博物館、近つ飛鳥博物館等の管理運営受託事業 指定管理者として当該施設の管理運営を受託			
		貸付金	0千円	○日本民家集落博物館の管理運営事業			
		その他	21,231千円				
	主要事業の状況	指標名		(単位)	H17	H18	H19
府からの埋蔵文化財発掘調査等委託料収入		百万円	2,399	2,143	1,260		
文化財普及事業(文化財講座・郷土の文化財を見学する会等)参加者数		人	3,010	3,076	3,836		
弥生文化博物館入館者数		人	38,384	46,143	45,502		
近つ飛鳥博物館入館者数		人	85,369	96,186	99,170		
方向性	<p>○存続</p> <ul style="list-style-type: none"> 発掘事業については、市場化テストを導入 						
考え方	<ul style="list-style-type: none"> 埋蔵文化財の発掘調査は、年度ごとに事業量の増減等があり、予算面、人員体制面での柔軟な対応が求められることから、法人を活用することで、公益性を担保しつつ、迅速かつ効率的に事業を実施 今後、国の動向を踏まえ、「大阪府における今後の埋蔵文化財保護体制のあり方」について検討し、民間調査組織の導入に関する基準を策定した上で、市場化テストを導入 						